

～行ってみよう！言ってみよう！～

磐田市議会「シティミーティング」

## 総務委員会報告

1. 総務委員会について
2. 所管事務調査について
  - (1) ダイバーシティの推進
  - (2) 防災減災
3. 今後の取り組み



令和5年度 磐田市議会「シティミーティング」

1

総務委員会の報告をいたします。

内容は、「1. 総務委員会について」、「2. 所管事務調査について」、(1)ダイバーシティの推進(2)防災減災、最後に「3. 今後の取り組み」について報告をします。

# 1. 総務委員会について

## 総務委員会とは何？

### 所管

- ・ 総務部
- ・ 企画部
- ・ 自治市民部
- ・ 消防本部
- ・ 危機管理課
- ・ 会計課 など



総務委員会は、総務部、企画部、自治市民部、消防本部、危機管理課、会計課、監査委員、選挙管理委員会、固定資産評価審査委員会及び公平委員会の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項について審査や調査を行っています。

## 2. 所管事務調査について

### (1) ダイバーシティの推進

- ✓ 多文化共生
- ✓ 男女共同参画
- ✓ 人権啓発 など



日本語、ポルトガル語、英語の  
磐田市洪水ハザードマップ

### (2) 防災減災

- ✓ 水害対策
- ✓ 大地震への備え
- ✓ 危機管理体制 など

次に、所管事務調査です。

総務委員会では(1)ダイバーシティの推進と(2)防災減災をテーマにしました。

# ダイバーシティの推進 ①

## ダイバーシティって何？



多様性。一人ひとりが  
尊重される世界、地域。

令和5年度 磐田市議会「シティミーティング」

4

それでは、総務委員会の所管事務調査の内容について説明します。

今回は、ダイバーシティの推進について説明します。

ダイバーシティとは、「多様性」を意味し、年齢や人種、性別など、さまざまな属性を持った人が集まった状態のことです。

総務委員会では、今後「多文化共生」、「男女共同参画」や「人権啓発」について調査研究を進め、市当局へ政策提言を行っていきます。

ダイバーシティは「多様性」と言うことで範囲が広いため、今回の磐田市議会シティミーティングの意見交換のテーマは、そのうちの「多文化共生」を取り上げました。地域でいかに外国人市民と共生していくか、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築きながら、地域社会の構成員として共に生きていくために必要なことなど、皆さんのご意見をお聞かせください。

## ダイバーシティの推進 ②

### 磐田市の多文化共生の現状と取り組み

#### 磐田市の外国人人口

53カ国 9,354人 (令和5年6月末現在)

※磐田市の総人口 167,078人

- 外国人向け日本語教室
- 外国人児童生徒初期支援教室NIJIでの日本語と生活習慣の初期支援
- 国内外に向けたPR動画発信
- 外国人アンバサダー設置

次に、磐田市の多文化共生の現状と取組について説明します。総務委員会は、これまで市、県の担当者を招いて2回にわたりダイバーシティの調査研究を行いました。

磐田市では、近年外国人の定職定住の人口が増え、令和5年6月末現在、53カ国9,354人の外国人がお住まいです。

人口減少社会において、外国人の定職定住が、益々広がっていくことが推測されます。

そのため、磐田市では令和5年度、多文化共生推進プランの推進に重点をおいて取り組んでいます。

市の担当者からは、具体的な取り組みとして①外国人向け日本語教室 ②外国人児童生徒初期支援教室NIJI(にじ)での日本語と生活習慣の初期支援、③多文化共生事業のPRを目的とした国内外に向けた動画の発信、④市の情報を発信拡散し、外国人コミュニティから情報収集を行う、外国人アンバサダー設置について説明を受けました。

また、県の担当者からは、県内の外国人の状況、多文化共生施策等の報告を受け、現状の取り組み、これからの施策などを確認しました。

## ダイバーシティの推進 ③

先進地視察『岡山県瀬戸内市・  
大阪府池田市・兵庫県尼崎市』

- ダイバーシティ推進室の施策や展開
- ダイバーシティセンターの役割と取り組み
- 人権に関する条例制定の経緯と成果
- 市民への意識啓発 など

総務委員会では、10月中旬に、岡山県瀬戸内市、大阪府池田市及び兵庫県尼崎市へ先進地視察を行いました。

瀬戸内市では、ダイバーシティ推進室を中心とした施策の実施や展開。池田市では、ダイバーシティセンターの役割と取り組み。尼崎市では、人権に関する推進条例制定の経緯と成果など、ダイバーシティ推進の具体的な取り組みや、市民への意識啓発などを調査しました。



### 3. 今後の取り組み

ダイバーシティの推進・防災減災についての調査研究を進めまとめていきます。



委員会として政策提言



たくさんの元気と笑顔があふれるまち磐田

今後の取り組みについてですが、総務委員会では、引き続き「ダイバーシティの推進」、「防災減災」の2つのテーマについて調査研究を進めていきます。

そのうち、防災減災については、昨今の異常気象が原因の水害が、各地域で発生しています。

また、予想されている南海トラフの巨大地震への備えや危機管理の対策強化についても検討が必要と考えています。

最後に、総務委員会では「たくさんの元気と笑顔があふれるまち磐田」にむけて、今後も引き続きダイバーシティ推進と防災減災について調査研究し、委員会として市当局へ政策提言をしていきます。

以上で総務委員会の報告を終わります。